

★ 市有財産の現在高（令和2年9月末現在） ★

市の主な資産には、土地、建物、基金などがあります。

基金とは、市が持っている貯金のようなもので、施設の整備など、多くの費用が必要となる特定の目的のために積み立てているものです。また、支払いの集中などにより、一時的な資金不足に対応するため、基金から繰り替えて運用することもあります。

基金の中でも、財政調整基金は、決算剰余金が多いときは積み立てて、財源が不足したときには取り崩して運用するといった年度間調整の役割を果たしているほか、災害など突発的な経費にも充てることとしています。令和2年9月末現在高は、34億8738万円となっています。今後は、新型コロナウイルス感染症の影響により、市税の減収が予測されるため、財政調整基金の活用が見込まれます。

種 別		現在高(面積・金額)	対前年同期比
土	地	198万14㎡	△1118㎡
建	物	31万9807㎡	△575㎡
地	役 権	2665㎡	±0㎡
有 価 証 券		1275万円	±0円
出 資 に よ る 権 利		1億1558万円	±0円
債	権	939万円	△547万円
基金 (一般会計)	財政調整基金（証券含む）	34億8738万円	+2億5641万円
	公共施設整備基金	1億6694万円	+2472万円
	職員退職給与準備基金	1億973万円	△1億4338万円
	ふるさと基金	5億7296万円	+1億9935万円
	住宅新築等資金借入金償還準備基金	1577万円	△1200万円
	文化振興基金	6489万円	△157万円
	みどり基金	821万円	+5万円
	スポーツ振興基金	186万円	±0円
	地下水汚染対策基金	92万円	△4万円
	カルチャーパーク基金	215万円	+22万円
	土地開発基金	2億3077万円	±0円
	1219㎡	±0㎡	